

公開授業：「アメリカ社会史」（担当：梅崎透）

アメリカから見た「シベリア抑留」

ゲスト：榊原(大島)晴子さん

紹介：小檜山ルイ学長

今こそ、60万人の苦悩に生きた日本人の記憶の継承のために
本書は若いみなさんにも読んでほしい
第二次大戦中の日系アメリカ人収容との比較を含めて



『アメリカから見た「シベリア抑留」
——日系収容との比較を含めて』
(小鳥遊書房、2024年)

Haruko Oshima Sakakibara

1951年東京生まれ、カリフォルニア大学デイビス校アジア言語文化学科日本語科名誉講師。東京女子大学短期大学部英語科、国際基督教大学言語学科を卒業後、恵泉女学園高校で英語教諭を務める。日系アメリカ人と結婚により1980年渡米。カリフォルニア州立大学英語教授法修士課程終了後、サクラメントシティーカレッジ外国人のための英語講師。教育や異文化コミュニケーションに関心が深い。新しい学びを大切にしている。カリフォルニア州サクラメント市在住。

訳書にSensibility and Education (Piano Basics Incorporated,1993) 原著「感性と教育」片岡ハル子著(1990)

日本人のシベリア抑留ウェブサイト
<https://japaneseinsiberia.ucdavis.edu/>

日時：2025年5月26日(月)
13時10分～14時40分(3限)
図書館2F イベント・プラットフォーム



申し込みフォーム